



kuraray

2023年12月18日

クラレ経営説明会

株式会社クラレ

本日のアジェンダ

1. はじめに

高井 信彦

取締役常務執行役員 機能材料カンパニー長

2. 歯科材料（デンタル）事業と その戦略

山口 里志

メディカル事業部長
兼クラレノリタケデンタル代表取締役社長

クラレグループの自然環境・生活環境貢献製品

自然環境の向上

アスベスト代替

- ビニロン

- ・ セメント建材の耐久性向上
- ・ 競合品に比しGHG排出量少

バイオ・リサイクル原料

- バイオマス由来の液状ゴム
- 〈エコトーク〉※1製品
- 人工皮革〈クラリーノ〉リサイクル原料使用銘柄



- ・ Scope 3 の削減

水・大気の浄化

- 活性炭



- ・ 再生が容易
- ・ 環境規制への適合性

物流の負荷低減/ フードロス削減

- EVOH樹脂〈エバール〉

- ・ リサイクル可能
(CE※2への貢献)
- ・ 食品廃棄物の削減

- バイオ由来ガスバリア材
〈PLANTIC〉

- ・ Scope 3 の削減
- ・ 食品廃棄物の削減



生活環境の向上

歯科医と患者の負荷軽減

- 歯科材料

- ・ 治療時間の短縮
- ・ 製品の長寿命化による再治療リスク減

通信の高速化

- 液晶ポリマーフィルム
〈ベクスター〉

- ・ 高速通信を実現



EVの軽量化

- 耐熱性ポリアミド樹脂
〈ジェネスタ〉

- ・ 最終製品の耐久性向上

※1 ポリエステル長繊維〈クラベラ〉を中心とした商品の中で、「地球環境の負荷の低減」または「持続可能な低炭素社会の実現」

に役立つものにつけられる、クラレトレーディング株式会社のブランド名

※2 Circular Economy（サーキュラーエコノミー）の略

機能性に富んだ製品・事業を展開

機能材料セグメント

メタアクリル 事業部

メタクリル樹脂



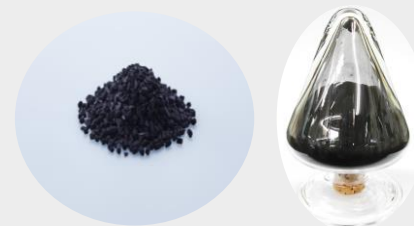
メディカル 事業部

歯科材料
人工骨



環境ソリューション 事業部

活性炭
リチウムイオン二次電池
負極用ハードカーボン
〈クラノード〉



アクア事業推進本部

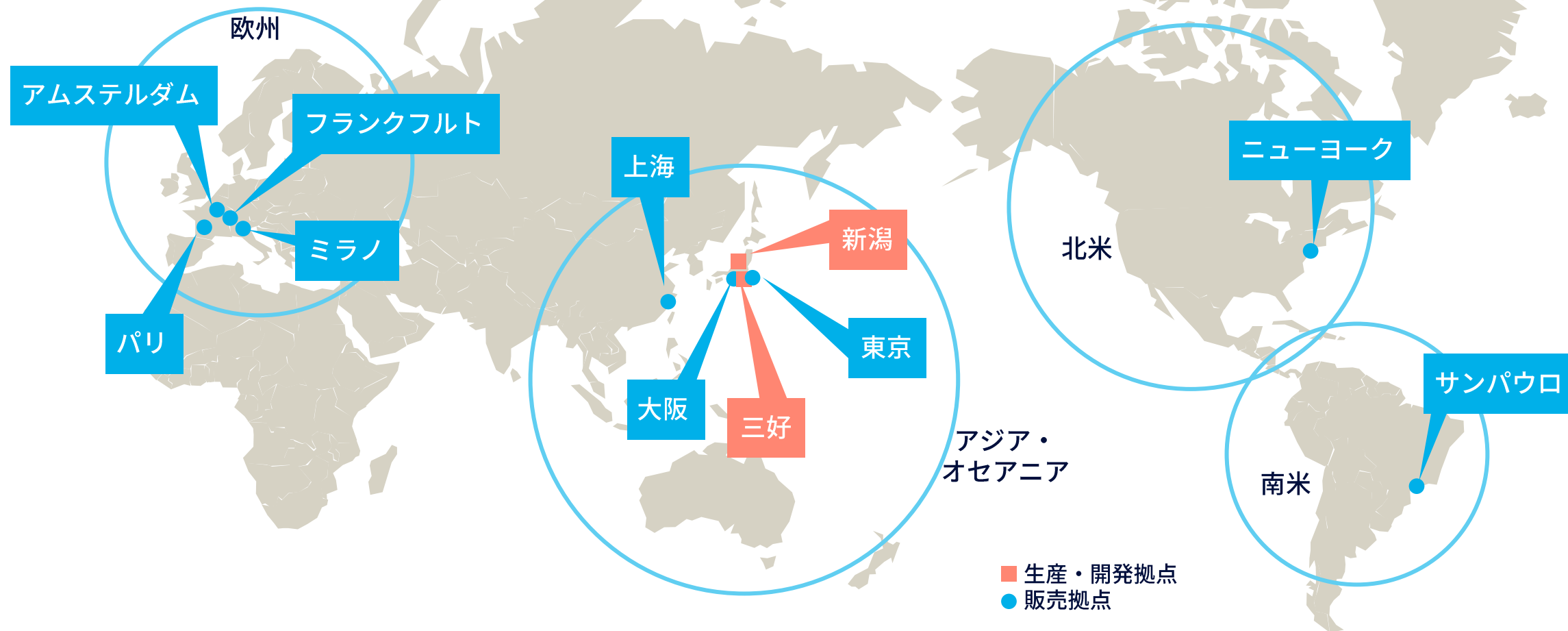
工業用ろ過膜



歯科材料（デンタル）事業とその戦略

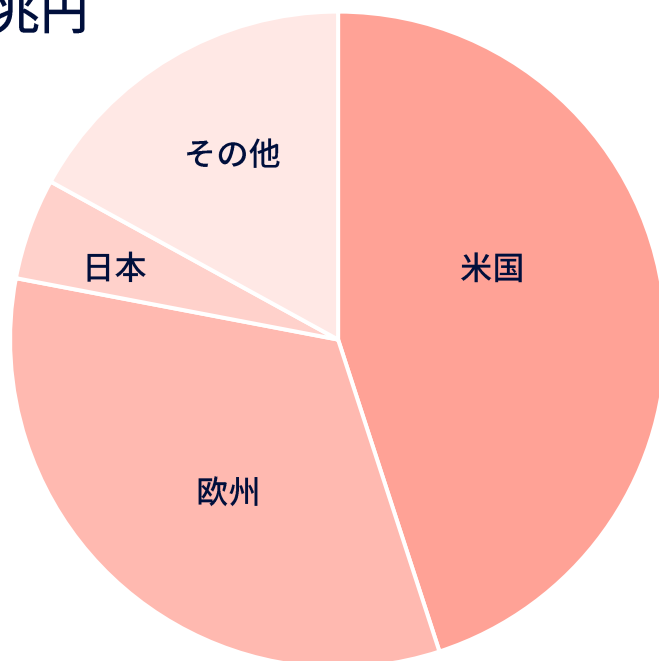
- クラレノリタケデンタルは、クラレメディカルとノリタケデンタルサプライを統合し2012年に発足（出資比率：クラレ66.7%、ノリタケカンパニーリミテド33.3%）
- 事業内容 歯科材料および機器の生産・開発・販売
歯科用接着材・充填材、歯科用陶材、歯科用CAD/CAM材料など
- 資本金 3億円
- 代表取締役社長 山口里志

国内2拠点で製品を生産、開発
クラレの販売ネットワークを活用し、グローバルで拡販

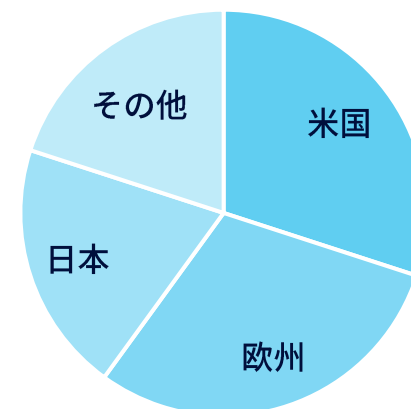


歯科製品市場全体は約5兆円の市場、その内当社が対象とする市場は約4,000億円と推定
近年は安定して年率+3%程度で成長、欧米日などの先進国がそれぞれ2～3割を占める

歯科製品市場全体：
約5兆円



当社対象市場
(詰め物、被せ物、接着材)：
約4,000億円 (当社推定)



出典:Fitch Solutions “Worldwide Medical Devices Market Factbook” (2023年4月出版)

クラレメディカル、ノリタケデンタルサプライの統合によるシナジー

有機・無機材料を幅広く揃え、治療に使う主要材料を提供する“トータルソリューション”が可能に

有機材料

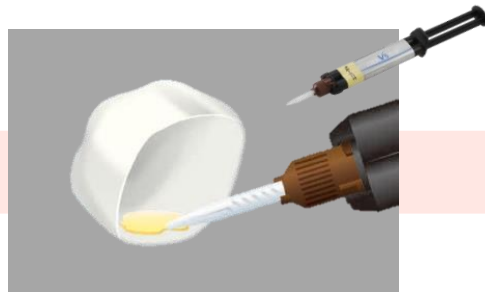
新潟工場で生産（旧クラレメディカル）

無機材料

三好工場で生産（旧ノリタケデンタルサプライ）



陶材、ジルコニア製品
(被せ物)



セメント
(被せ物を接着)



ボンド
(詰め物を接着)



コンポジットレジン
(詰め物)

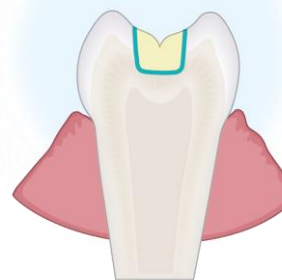
歯科医



治療に必要な主要材料を提供、
歯科医の利便性向上に貢献



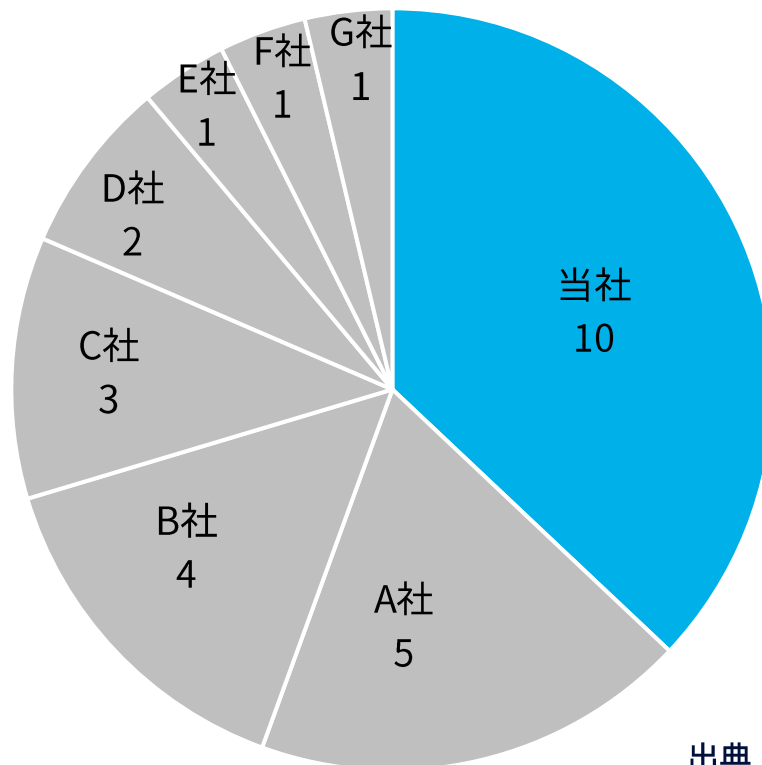
被せ物による治療



詰め物による治療

米国の歯科材料独立系評価機関（REALITY）にて高評価を獲得

有機材料（ボンド、セメント、コンポジットレジン）における
REALITYの“FIVE STAR AWARD（最高評価）”獲得製品数



出典：REALITY RATINGS & REVIEWS

各施策とも順調に進展

短時間治療、予防・高齢者治療への貢献による 生活の質（QOL）向上

- ジルコニアを核とするCAD/CAM材料の更なる拡充
- 生体活性材料の開発推進



2024年以降の新製品上市に向け、順調に進展

営業・マーケティング強化

- 欧米でのマーケティング強化
- 従来の対面とデジタルマーケティングを併用したコミュニケーションの推進



KOL ※（Key Opinion Leader）を中心に
マーケティングを強化

※KOL：歯科治療・材料のトレンドを熟知し、商品選択や治療の
ガイドを提示する歯科医、歯科技工士など。

グローバルな拡大に向けた製品供給体制の整備

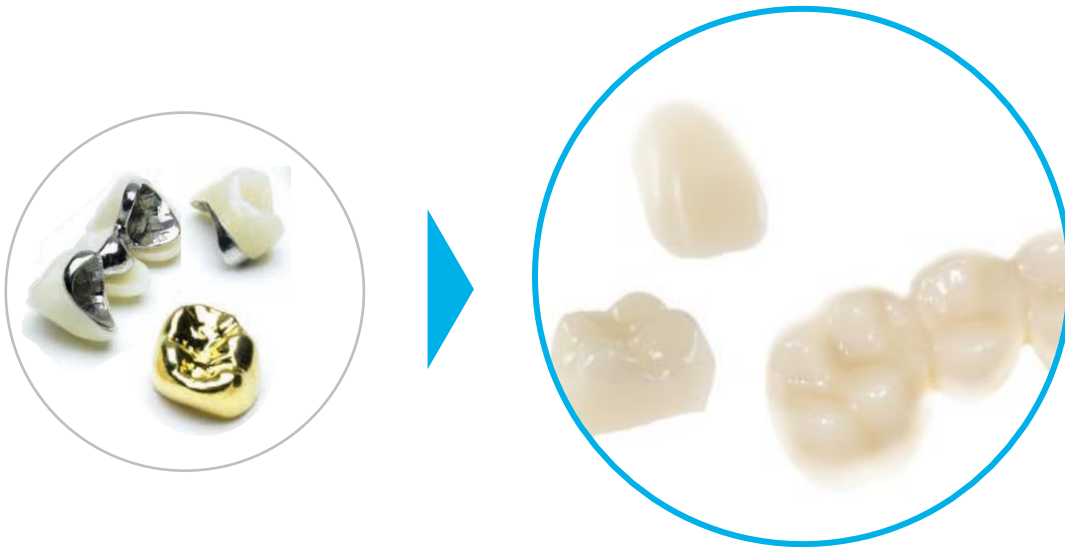
- スtockオペレーションの強化
- 生産能力の増強



効率的かつ最適なグローバルサプライチェーン
構築に向けてシステム開発中。
増販に対応し人員拡充、設備投資を実施

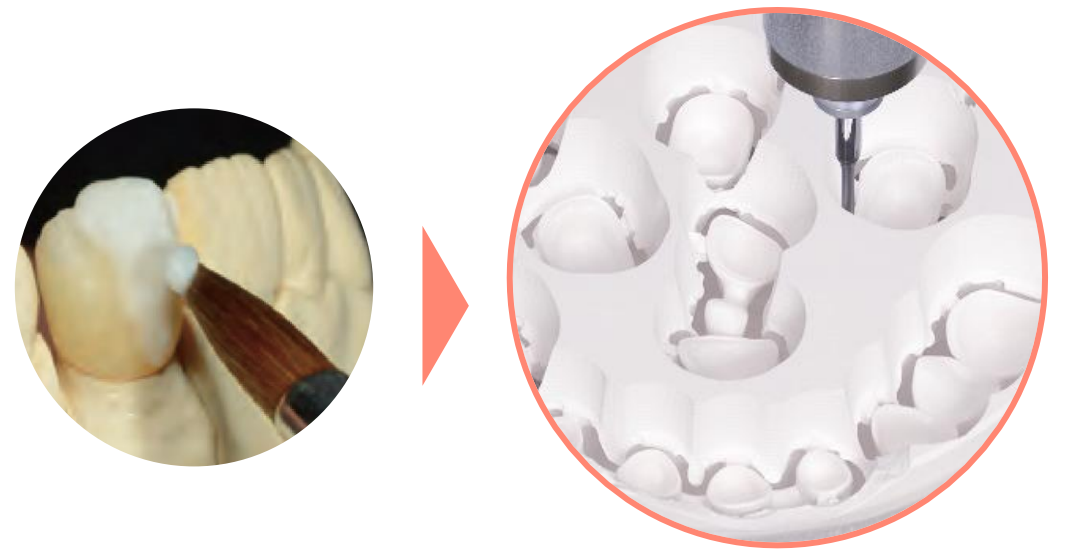
材料においては脱金属化が、被せ物作製技術においてはCAD/CAM化が進む

脱金属化



金属材料から、セラミック・レジン材料が主流に

被せ物作製のCAD/CAM化



人の手による陶材の築盛から、
機械によるCAD/CAM材料切削が主流に

主力製品：ジルコニアブロック

被せ物用 歯科医院向けジルコニア製CAD/CAM材料。強度が高く、天然歯に近い色調のグラデーションをもつ

金属
○強度 ×審美性


ジルコニアブロック
○強度 ○審美性


被せ物作製イメージ

被せ物の作製時間を大幅短縮し即日修復を実現。コロナ禍の外出控えのニーズに応え、北米中心に拡販

歯科医院
訪問



口腔内スキャン
被せ物の設計



切削加工 最短 5分



焼成 最短 18分



被せ物完成
当日中に装着

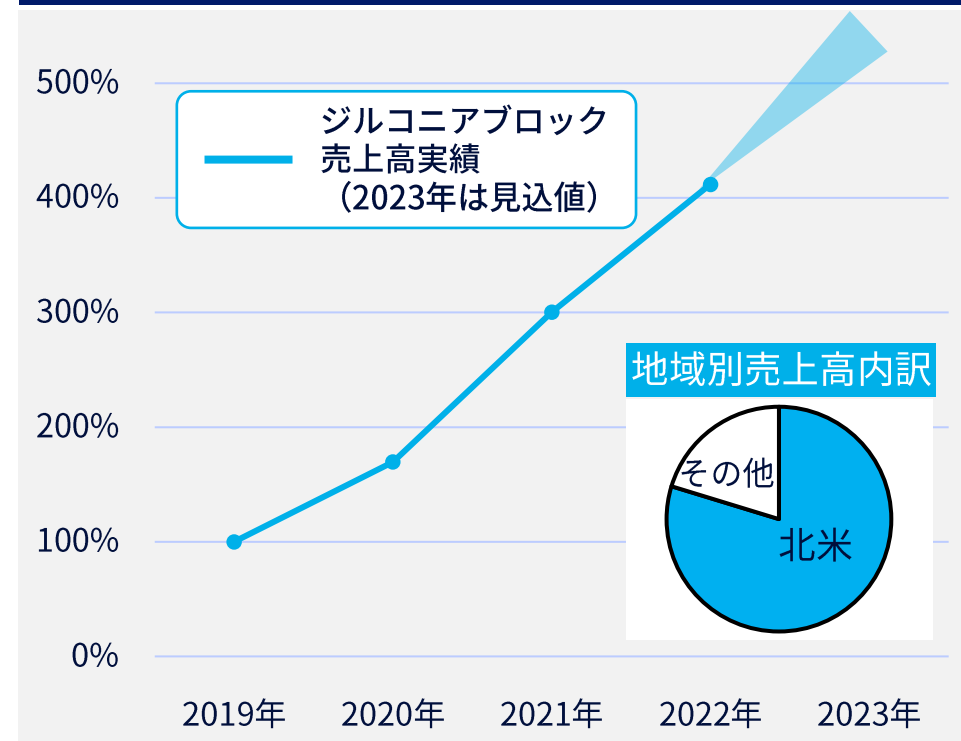
歯科医院用CAD/CAM材料市場は、切削加工機の普及が進む北米を中心に市場拡大
当社は高強度、高審美性、短時間作製を強みとするジルコニアブロックの発売以降、年率+60%で拡販中

歯科医院用CAD/CAM材料市場規模
(うち青塗部=ジルコニアブロック市場)



※市場規模はいずれも当社推定値

当社ジルコニアブロック売上高推移
(2019年実績=100%とした場合)



- 歯科材料の事業拡大を加速するため、三好工場（愛知県みよし市）における無機材料の能力増強投資を決定

【投資概要】

- 場所 愛知県みよし市三好町東山300
- 増強能力 最大+250トン/年産、総生産能力490トン/年産
（将来の投資による能力増強を含む。今回の投資では+60トン/年産、総生産能力300トン/年産）
- 稼働時期 2026年央（予定）
- 設備投資額 約22億円
- 総床面積 約12,000m²

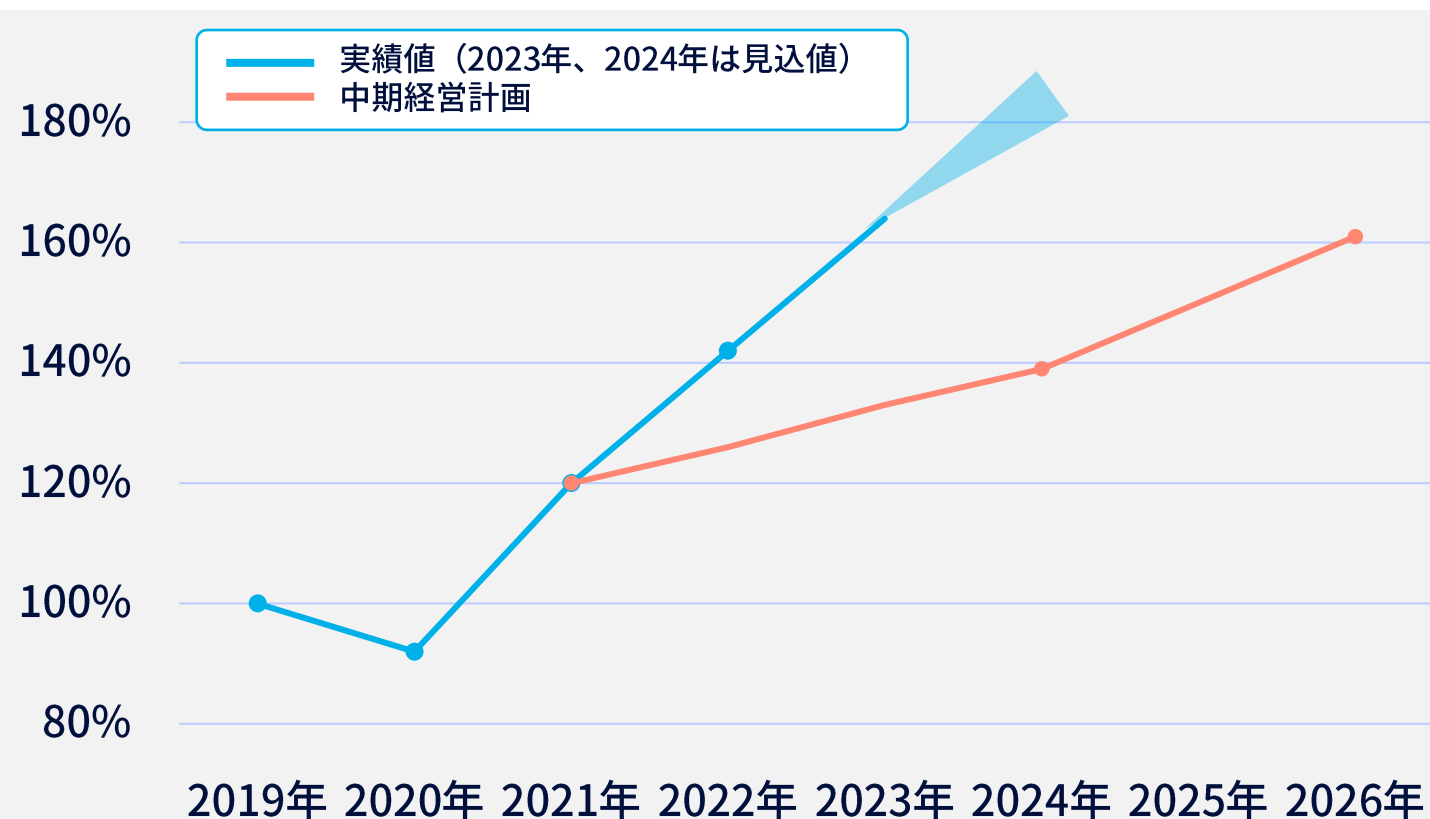


無機材料

2022年から2026年までの中期経営計画
期間中、欧米市場での拡販中心に年平均
成長率 +10%を目指す

中期経営計画の進捗としては、
+10%を大幅に上回る水準で拡販中

当社連結売上高推移（2019年実績=100%とした場合）



高品質の製品開発を推進し、
歯科医および患者のQOL向上に貢献



-
- 金額表示は億円未満四捨五入にしております。
 - 本資料中の業績予想、見通し及び事業計画についての記載は、将来の事業環境・経済状況等に関する現時点での仮定・推測に基づいています。実際の業績は、これと異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。
 - 本資料中の〈 〉表記は、クラレグループ製品の登録商標です。